

調整額内訳（利用明細）

既存様式

2019年02月分

本ページは、修正したご利用の明細が確認できます。

お客様番号：110000-0000 お客様名：〇〇〇（協）

組合員番号：00001 組合員名：△△△（株）

A

B

C

月	日	時間	車種	入口	出口	請求済み内容			今回調整内容			差額	備考	調整理由	
						通行料金	頻度割引 対象外	拡充 経路	通行料金	頻度割引 対象外	拡充 経路				
カード番号：110000-0000-00001-*															
12	1	00:00	普通	舞浜	新宿	880			0			-880			
12	1	00:00	普通	舞浜	大井南（西）	0			620	○		620			修正／お客様申出
12	2	00:00	普通	みなとみらい上	みなとみらい上	0			1,300	91		1,300			未払通行／お客様承諾
12月分カード計						880			1,920			1,040			
うち大口・多頻度基礎割引対象						880			620			-260			
拡充割引対象						0			620			620			
カード番号：110000-0000-00001-*															
1	1	00:00	普通	東北道接続	霞が関内	930			0			-930			
1	1	00:00	普通	東北道接続	霞が関内	0			860			860			外環道迂回利用割引の適用
01月分カード計						930			860			-70			
うち大口・多頻度基礎割引対象						930			860			-70			
拡充割引対象						0			0			0			
カード番号：110000-0000-00002-*															
1	2	00:00	普通	市川本線	市川本線	1,300	91		0			-1,300			
1	2	00:00	普通	市川本線	空港中央	0			1,070	○		1,070			修正／お客様申出
01月分カード計						1,300			1,070			-230			
うち大口・多頻度基礎割引対象						0			1,070			1,070			
拡充割引対象						0			1,070			1,070			

A：組合員別の様式になります。【変更】

B：修正したご利用の明細（差額等）が表示されます。

C：通行料金や割引対象額の差額について、カード別の月合計額が表示されます。【変更】

※出口の欄は、正常なE T C無線通信ができず、降りられた出口の情報が取得できなかった場合、空欄になります。

※頻度割引／対象外の欄は、大口・多頻度割引の算定対象となる場合は空白、対象外となる場合は以下を表示します。

1：割引停止 2：車両不一致 50：路線バス割引適用のため 91：非無線でのご利用 99：その他

※頻度割引／拡充経路の欄には、車両単位割引を拡充する経路に該当する場合に「○」を表示します。

※備考欄の凡例

合算：月途中の再発行に伴い、利用額等を合算して割引額を算出する複数の対象カード番号それぞれに表示します。

調整額内訳（カード単位）

新規様式

本ページは、車両単位割引の再算定結果等が確認できます。

2019年02月分

お客様番号：110000-0000

お客様名：〇〇〇（協）

組合員番号：00001

組合員名：△△△（株）

カード番号	利用年月	通行料金 合計 ①	大口・多頻度割引（車両単位）				割引額合計 ②	割引後 通行料金合計 (①-②)	今回 調整額
			基本割引		拡充割引				
			割引対象額	割引額	割引対象額	割引額			
110000-0000-00001-*	2018年12月								
	請求済み	20,000	19,000	1,850	18,000	400	2,250	17,750	
	今回調整	1,040	-260		620				
	再計算	21,040	18,740	1,811	18,620	431	2,242	18,798	Ⅲ
	差額	Ⅰ 1,040	-260	-39	620	31	Ⅱ -8	1,048	1,048
110000-0000-00001-*	2019年01月								
	請求済み	30,000	29,000	3,350	28,000	900	4,250	25,750	
	今回調整	-70	-70		0				
	再計算	29,930	28,930	3,339	28,000	900	4,239	25,691	Ⅳ
	差額	-70	-70	-11	0	0	-11	-59	-59
							カード計		989
110000-0000-00002-*	2019年01月								
	請求済み	40,000	39,000	5,300	38,000	1,400	6,700	33,300	
	今回調整	-230	1,070		1,070				
	再計算	39,770	40,070	5,514	39,070	1,453	6,967	32,803	
	2019年01月	-230	1,070	214	1,070	53	267	-497	-497
							カード計		-497
差額計	2018年12月	1,040	-260	-39	620	31	-8	1,048	1,048
	2019年01月	-300	1,000	203	1,070	53	256	-556	-556

D：車両単位割引について、カード別・月別に再計算を行います。

ご請求済みの2018年12月分について、今回調整額を加算して、車両単位割引の再計算を行います。その結果、通行料金の差額は1,040円（上表中のⅠ）、割引の差額は-8円（Ⅱ）となり、割引後通行料金の差額（今回調整額）は1,048円（Ⅲ = Ⅰ - Ⅱ）となります。

E：「調整額内訳（利用明細）」の「差額」と対応しています。

F：カード別の調整額合計が表示されます。

2018年12月分の調整額1,048円（上表中のⅢ）と2019年01月分の調整額-59円（Ⅳ）の合計となります。

G：対象組合員の割引後通行料金等の差額について、月別合計額が表示されます。

※ 過去3ヶ月以内のご利用分に限って、大口・多頻度割引を再計算のうえ調整いたします。

調整額内訳（契約者単位）

新規様式

本ページは、契約単位割引の再算定結果が確認できます。

2019年02月分

お客様番号：110000-0000 お客様名：〇〇〇（協）

利用年月	番号	契約者／組合員名	通行料金合計 ①	大口・多頻度割引（車両単位）				割引額合計 ②	割引後 通行料金合計 (①-②)	今回 調整額
				基本割引		拡充割引				
				割引対象額	割引額	割引対象額	割引額			
2018年12月利用分										
請求済み		契約者合計	2,000,000	1,500,000	200,000	1,000,000	30,000	230,000	1,770,000	
		契約単位割引額	(割引対象額	1,500,000)					V	150,000
		※カード利用枚数 (左：総数, 右：割引対象)	100	100)						
		※1台当たり平均利用額		15,000.0						
今回調整	00001	△△△（株）	1,040	-260	-39	620	31	-8		
再計算		契約者合計	2,001,040	1,499,740	199,961	1,000,620	30,031	229,992	1,771,048	
		契約単位割引額	(割引対象額	1,499,740)					VI	149,974
		※カード利用枚数 (左：総数, 右：割引対象)	100	100)						
		※1台当たり平均利用額		14,997.4						
差額		契約単位割引調整額							VII	VIII
									-26	26
2019年01月利用分										
請求済み		契約者合計	3,000,000	2,000,000	300,000	500,000	20,000	320,000	2,680,000	
		契約単位割引額	(割引対象額	2,000,000)						200,000
		※カード利用枚数 (左：総数, 右：割引対象)	100	100)						
		※1台当たり平均利用額		20,000.0						
今回調整	00001	△△△（株）	-300	1,000	203	1,070	53	256		
	00002	(株) □□□	400	400	40	400	20	60		
再計算		契約者合計	3,000,100	2,001,400	300,243	501,470	20,073	320,316	2,679,784	
		契約単位割引額	(割引対象額	2,001,400)						200,140
		※カード利用枚数 (左：総数, 右：割引対象)	100	100)						
		※1台当たり平均利用額		20,014.0						
差額		契約単位割引調整額							140	IX
										-140
契約単位割引調整額合計									J	-114

H：契約単位割引について、月別に再計算を行います。

ご請求済みの2018年12月分について、今回調整額を加算して、契約単位割引の再計算を行います。その結果、ご請求済みの内容における契約単位割引は150,000円（上表中のV）であったのに対し、再計算後の契約単位割引は149,974円（VI）となり、差額は-26円（VII=VI-V）となります。割引が26円減額となるので、2018年12月分の契約単位割引に係る調整額は26円増額（VIII）となります。

I：「調整額内訳（カード単位）」の G と対応しています。

J：契約単位割引の調整額合計が表示されます。

2018年12月分の調整額26円（上表中のVIII）と2019年1月分の調整額-140円（IX）の合計となります。

